

若年層を対象とした情報発信・情報共有のための電子媒体の活用について  
情報の一元化と、効果的な電子媒体の周知

委員 吉田 彩

若年層にとって有効な情報収集・発信手段である電子媒体

---

市民自治を理解してもらうために、「地域の問題」が「自分にも関わる問題」であることを理解してもらう必要がある。

- ・ 平日は、学業や仕事で市外へ出かけているため、地域との接点は、鉄道駅と家の往復のみ。休日は、余暇時間として、自分の興味のあることに時間を使う。健康であるため、興味のあることを追求するためならどこへでも出かけていく(市外が多い)。地域との接点が希薄であるために、地域に対する問題意識が低く、不便を感じていません。

問題意識を持ってもらうには地域で過ごす時間を増やす必要がある。

- ・ 仕事や学業の場を地域内に置くことも地域で過ごす時間を増やす1つの方法ですが、やはり余暇時間を地域で過ごす方法を考えることも必要です。余暇時間を自分の趣味に充てる人が多いので、趣味と地域を結びつける方法を考える必要があります。

地域と趣味を結びつける情報の収集・発信手段として最も有効な電子媒体を充実させる。

- ・ 趣味に関する情報を収集するのにもっとも多い媒体は新聞や雑誌といった紙媒体のものよりもやはり電子媒体が多いので、インターネットによる情報発信・収集機能を高めることが地域と趣味、そして地域と若年層を結びつけるためには有効だと思います。

情報収集・発信手段として有効な川崎市のHP

---

戦略的に地域と趣味を結びつけるために情報を一元化する。

- ・ インターネットには様々なサイトがあり、情報は豊富です。しかし、一度に求めている情報を的確に得るのは簡単ではありません。複数のサイトが複数の情報を発信しているため、情報が散在しており、完全な情報にはなっていません。そこで、「川崎に関する情報は、川崎市のHPを検索すれば得られる」という環境を整えれば、地域との接点が増えます。地域との接点が増えれば、問題意識が芽生え、地域について考え、行動する、という気運が形成されるのではないのでしょうか。

情報収集・発信手段として有効な川崎市のHPを構築するためには

---

内容が充実している行政情報（行政情報の発信）

- ・ 行政からの情報内容はかなり充実していると思います。トップページには「WEB自治基本条例」や「市民参加(ボランティア)」というカテゴリはありますが、探しづらく、情報にたどり着くのがやや困難であると共に、どこにどのような情報があるかといった情報が不十分であると思います。例えば「市民活

動」という分類についての情報が川崎市のHPと区のHPで異なっているので、市と区の連携をより強化する必要があると思います。

- ・ 行政情報を「メールニュースかわさき」として発信しているのは非常に有効であると思います。メルマガの発信とつなげて市民の嗜好、興味を持っている分野を把握し、その嗜好にあわせた人から情報を収集することで、逆により密度の高い情報を得ることもできる可能性があると思います。

#### （事例） 「mixi（ミクシイ）」：別紙参照

- ・ 『招待』による参加のみを認める、無料のソーシャル・ネットワーキングサイト/サービス(SNS) 知らない人同士が知りあうのではなく、既に知っている人と旧交を温め、さらにその知人を通じて新しい知りあいを得ることにより、人と人との繋がりを醸成することを強調したサイトです。

#### 参加しやすい環境の整備（市民からの情報提供）

- ・ 行政情報の発信と比較すると、市民からの情報提供は不十分だと思います。市民からの情報を収集するためには、24時間体制である必要があると思います。そのためには、問い合わせ先としての関係各課、関係団体の電話番号だけでなく、HPやメールアドレスを掲載する必要があります。市民が「情報を発信したい」、「情報について問い合わせたい」と思ったその時に対応できる環境の整備が必要だと思います。市民が情報を発信することも大事な「参加」の一つであると思いますので、参加しやすい環境を整備することが必要だと思います。

#### 情報の一元化（情報の共有と市民間の情報共有・情報発信）

- ・ 行政情報の発信と、市民からの情報提供の情報をカテゴリ別に整理し、市民・行政がお互いに共有できるシステムの整備が必要だと思います。

#### 情報収集・発信手段として有効な川崎市のHPの周知

---

##### 若年層向けの川崎市HPの存在の周知

- ・ 有効なHPを作っても、利用されなければ意味がありません。行政では様々な情報を、広報紙、新聞、チラシ、掲示板を媒体として発信しています。しかし、若年層はこれらの媒体をあまり利用していません。やはり公共交通機関の車内ポスターや、駅のポスターといった若年層が目にする箇所にHPの存在を周知させる情報を掲載すべきだと思います。
- ・ その他、引越しや結婚などに伴う届出に伴う市役所や区役所との接点を利用してHPの存在を周知させることもある程度の効果はあると思います。
- ・ また、若年層が集まる大学や成人式でのアピールも必要ではないでしょうか。

#### 子供の頃から地域が身近に感じられる環境を作る

---

##### 教育に組み込む市民自治

- ・ やはり最後は教育でしょう。子供の頃から地域について考える機会を持つことがもっとも有効な市民自治の推進のための手段だと思います。

## . 参考資料

## 『mixi (ミクシイ)』の概要 (ミクシイのホームページより抜粋)

- ・ 運営主体 : 株式会社ミクシイ(デジタル系求人情報サイトなどを含め広告収入により運営)
- ・ コンセプト: 「居心地の良いサイト」「身近な人や、趣味・興味が同じ人との交流」
- ・ 登録者数: 1000 万人以上 (2007 年 5 月 20 日現在)
- ・ 特徴: 2004 年 2 月に開始した日本初、国内最大手のソーシャル・ネットワーキングサービス (SNS) で、信頼できる旧知の友人、知り合いとの付き合いの活性化を図るため、**メッセージ機能 / 日記の読み書き、コメントを加える機能 / コミュニティ作成、参加機能 / 友人紹介機能**などをもつ。

## 『mixi (ミクシイ)』サイトの楽しみ

- ・ 直接の友人/知人(1 デグリー)の人たちとの友情を深める、または旧交を温める。
- ・ 友人の友人(2 デグリー)以上の人たちへの、繋がりの確認と新しい出会い。

## 『mixi (ミクシイ)』のイメージ

The screenshot shows the Mixi website interface. At the top, there's a navigation bar with icons for Home, Search, Friend Requests, News, Community, Photos, Music, Reviews, News, Help, and Logout. Below this is a secondary menu with links to Top Page, Messages, Diary, Photos, Music, Reviews, Add Friends, and Settings. The main content area features a large banner with the text 'ようこそ! mixiへ' (Welcome to Mixi!) and an illustration of a woman at a computer. To the right, there's a section titled 'mixiの幅を広げよう!' (Expand the scope of Mixi!) with a 'CLICK!' button. Below the banner, there are sections for '日記' (Diary) and 'コミュニティ' (Community), each with introductory text and a small illustration. The '日記' section includes a quote: 「駅前のパン屋さんが新装開店してたよ!」 (The bakery in front of the station has a new look!). The 'コミュニティ' section includes a quote: 「あのミュージシャンの新曲、買った人まで知っているんだろう。」 (I bet you know the new song of that musician, even the people who bought it!).